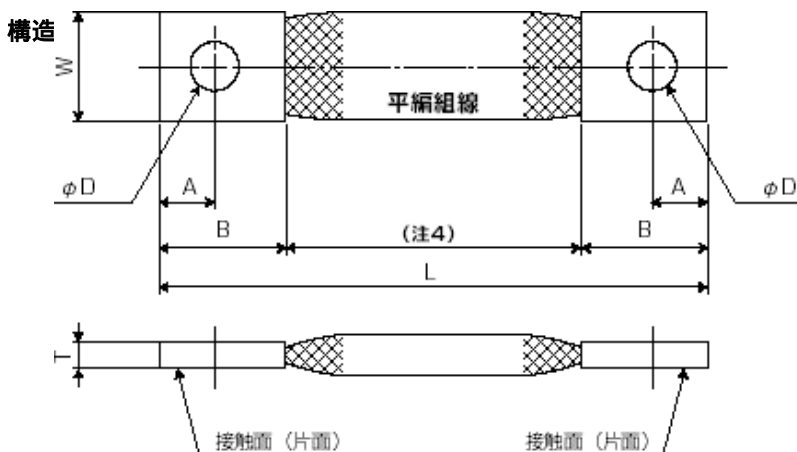
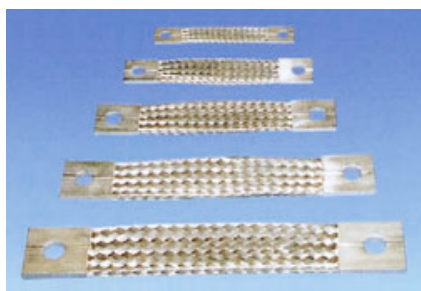


P型可とう端子 (特許取得済)



特長

可とう性に優れています。

可とう部に素線径φ0.12の平編組線を使用している的可とう性に優れています。複雑な曲げ、ねじれ等の取付けができます。

品質が安定しています。

構造の簡約化と加工方法の標準化により安定した品質のものができます。

量産に対応しています。

可とう部に絶縁チューブを被覆した仕様も製作できます。

P型可とう端子標準寸法表

型番	公称断面積 (mm ²)	許容電流 (A)	各部の寸法(mm)					標準長 L(mm)	使用 ボルト径
			T	W	A	B	D		
P-301	8	80	2.3	15	8	19	7	100	M6
P-302	16	115	3.0	15	8	19	7	100	M6
P-303	24	145	3.7	15	8	19	7	100	M6
P-401	14	115	2.6	20	10	23	9	130	M8
P-402	28	175	3.5	20	10	23	9	130	M8
P-403	42	220	4.5	20	10	23	9	130	M8
P-501	22	165	2.8	25	13	29	11	160	M10
P-502	44	240	4.0	25	13	29	11	160	M10
P-503	66	300	5.1	25	13	29	11	160	M10
P-601	30	200	3.3	30	15	33	11	200	M10
P-602	60	300	4.7	30	15	33	11	200	M10
P-603	90	380	6.0	30	15	33	11	200	M10
P-701	38	250	3.4	35	18	39	13	230	M12
P-702	76	360	4.9	35	18	39	13	230	M12
P-703	114	460	6.3	35	18	39	13	230	M12

注1. 標準寸法表欄の許容電流は、周囲温度0~40、上昇温度50の条件で、開放状態での参考値です。

注2. 全長“L”寸法は、当社の標準寸法を示してあります。これ以外の長さも製作可能です。

注3. 端子接触面はすずめっきを標準としています。これ以外に、銀めっき等も製作可能です。

注4. 端子厚(T)は参考値です。

注5. 平編組線を若干たわませてご使用ください。(詳細は「可とう端子取り付け時の留意点」をご参照ください)

可とう端子は可とう銅帯、シャントワイヤ、平網組線、平リード線、フレキシブル導体、たわみ導体などさまざまな呼び名がありますが、同一機能製品です。